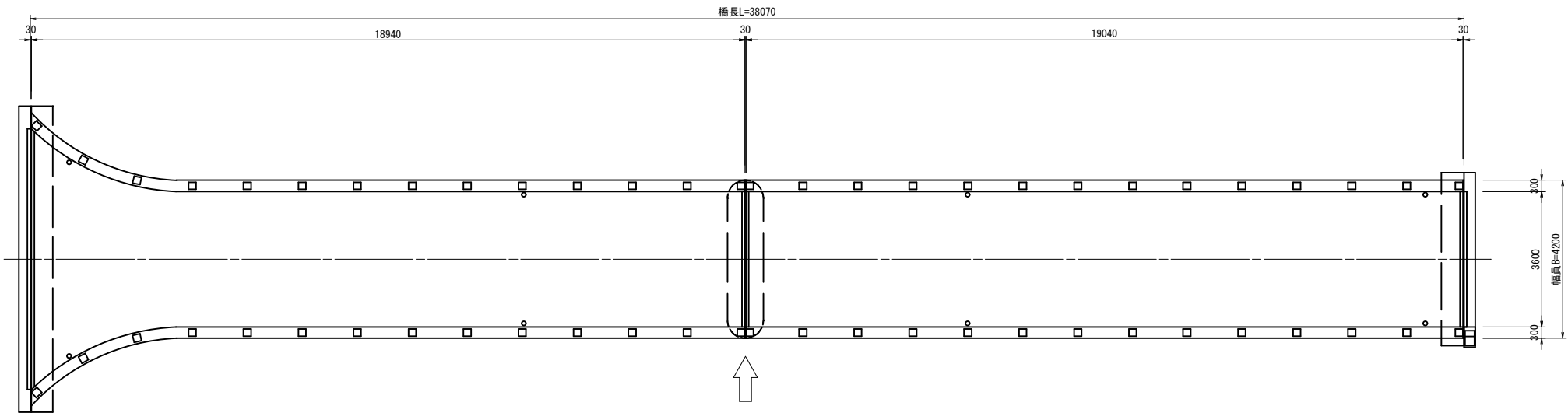


橋梁一般図

図 示

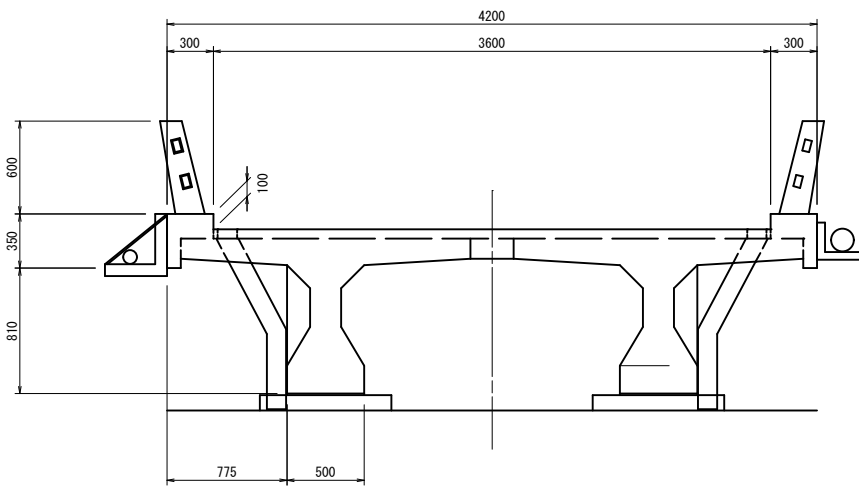
平面図

S=1:80



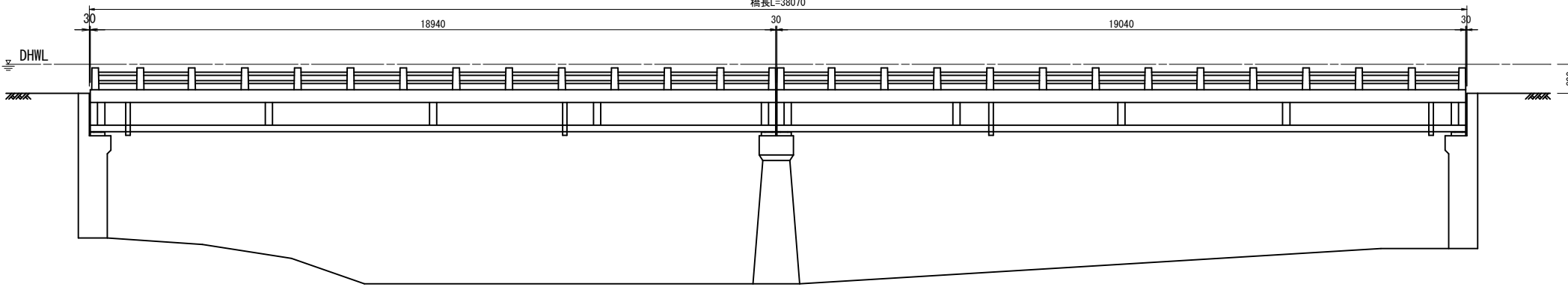
断面図

S=1:25



側面図

S=1:80

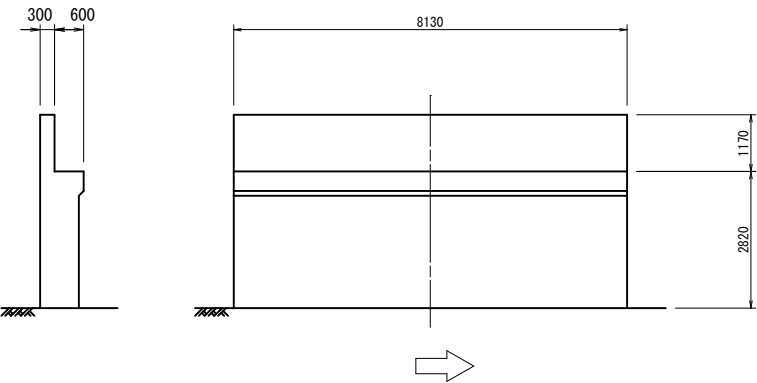


橋梁諸元

橋梁番号	1
橋梁コード	22505498
道路橋名	大見橋
フリガナ	オオミハシ
路線名	大見いこいの広場線
所在地	自 滋賀県長浜市木之本町大見 至 滋賀県長浜市木之本町大見
起点側	緯度 35° 32' 01.98″ 経度 136° 14' 17.74″
路下条件	河川：高時川
架設年次	1968年(昭和43年)
橋長	38.07m
全幅員	4.20m
有効幅員	3.60m
径間数	2
橋梁形式	上部構造 P C 橋_ポステン T 桁 下部構造 逆 T 式橋台 2 基、壁式橋脚 1 基
適用示方書	昭和 3 9 年
活荷重・等級	T L - 1 4 2 等橋

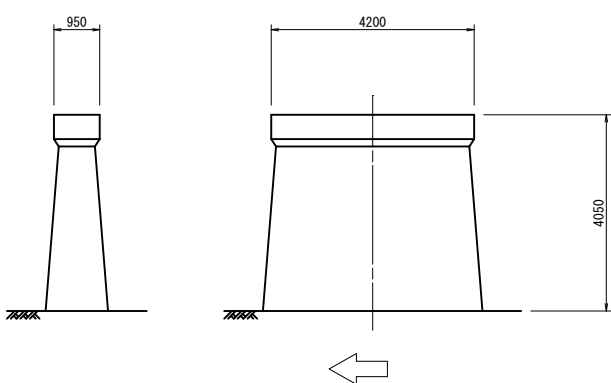
A1橋台

S=1:80



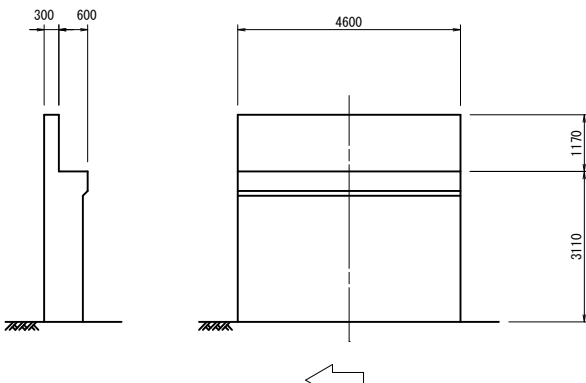
P1橋脚

S=1:80



A2橋台

S=1:80

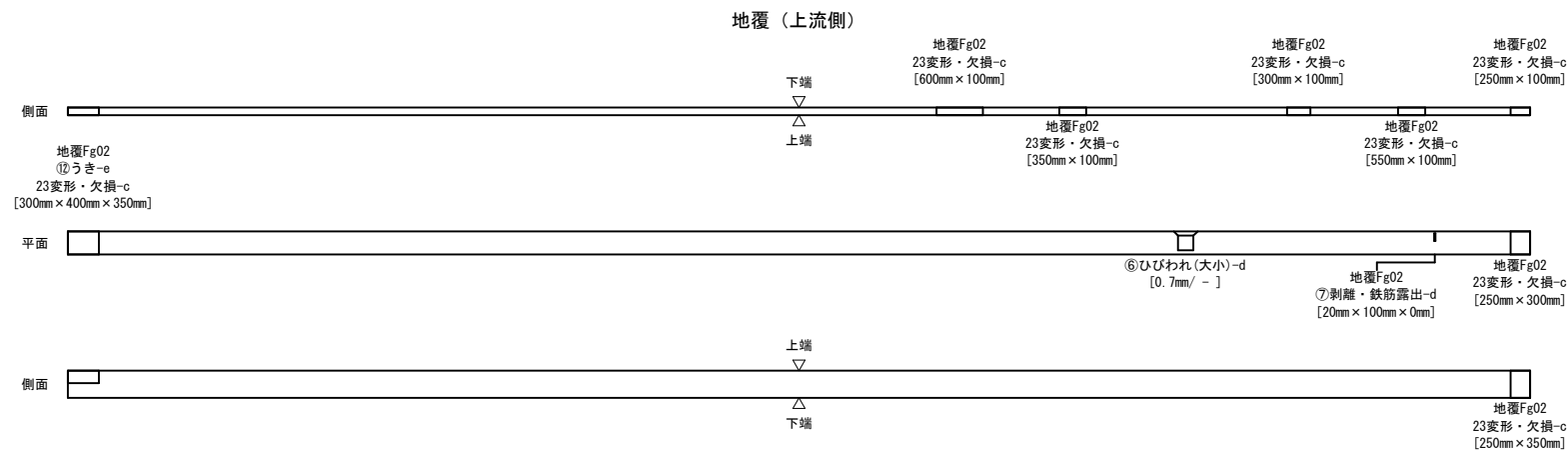
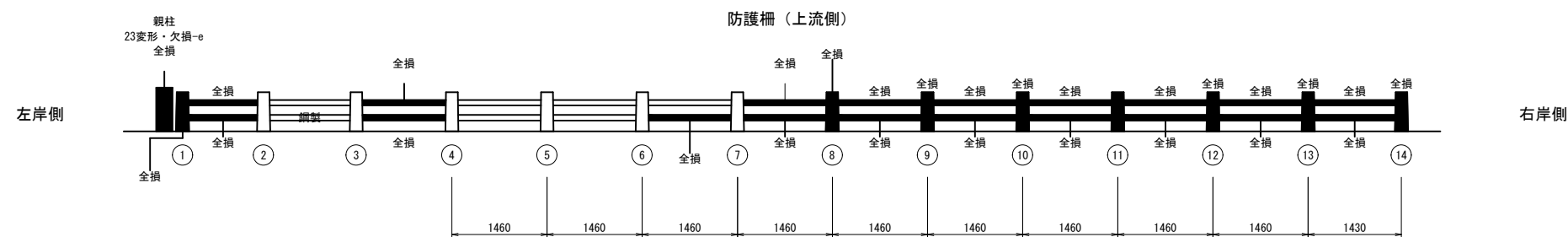
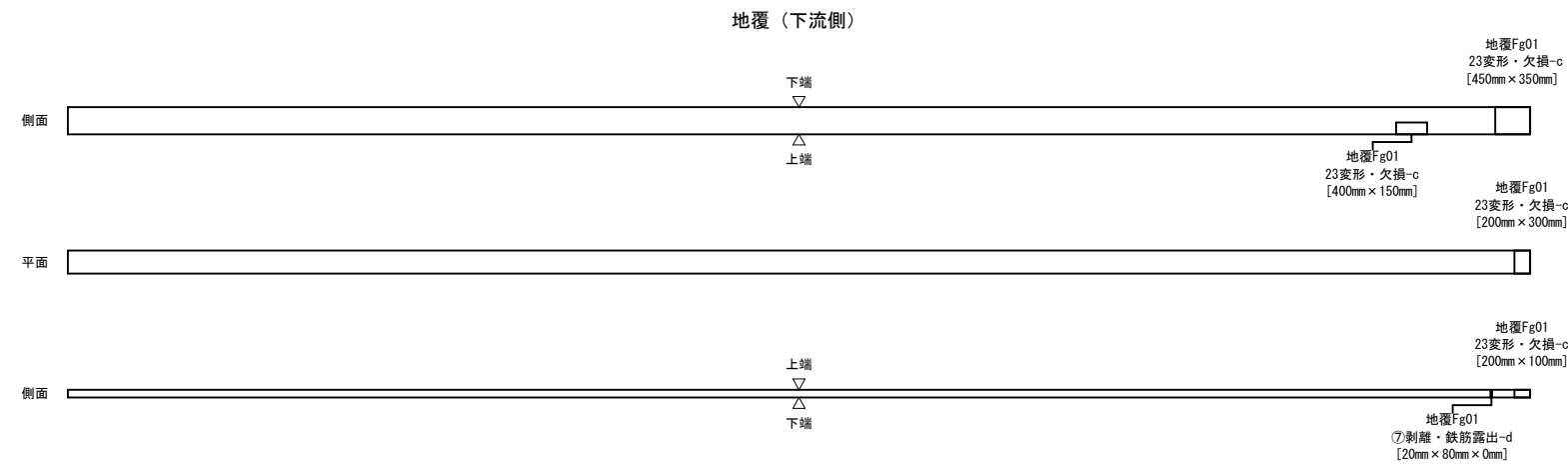
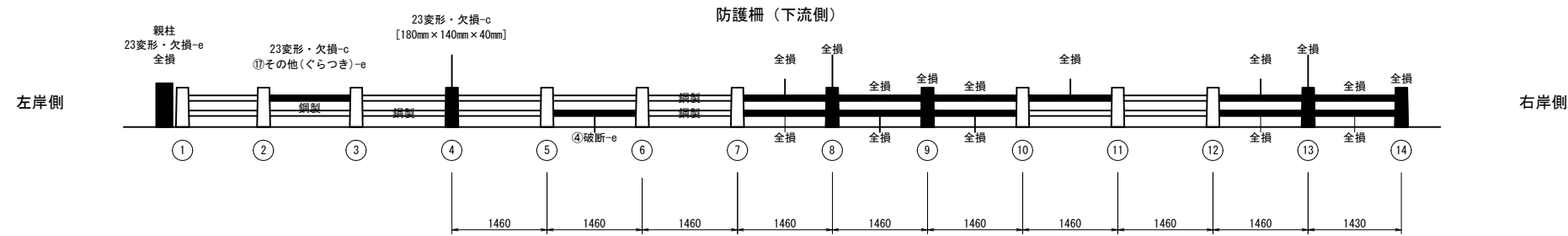


認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和 4 年度 北建第 4 4 号
河 川 名	市道大見いこいの広場線
路 線 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	橋梁一般図 大見橋
縮 尺	図 示
図面番号	15 枚ノ内 1
長浜市	

## 損傷図（その１）

### 第1径間

S=1:50

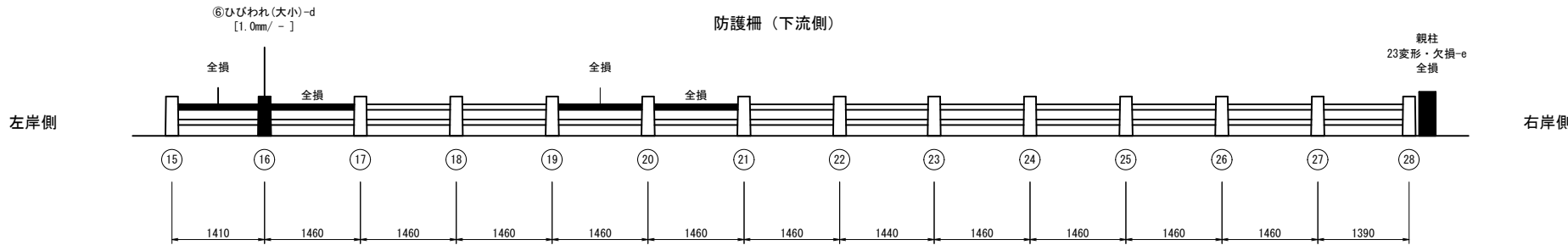


認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名・ 路線名・ 地区名	市道大見いこいの広場線
工事名	大見橋災害復旧工事
地名	長浜市木之本町大見
図面名	損傷図（その1） 大見橋
縮尺	S=1:50
図面番号	15 枚ノ内 2
長浜市	

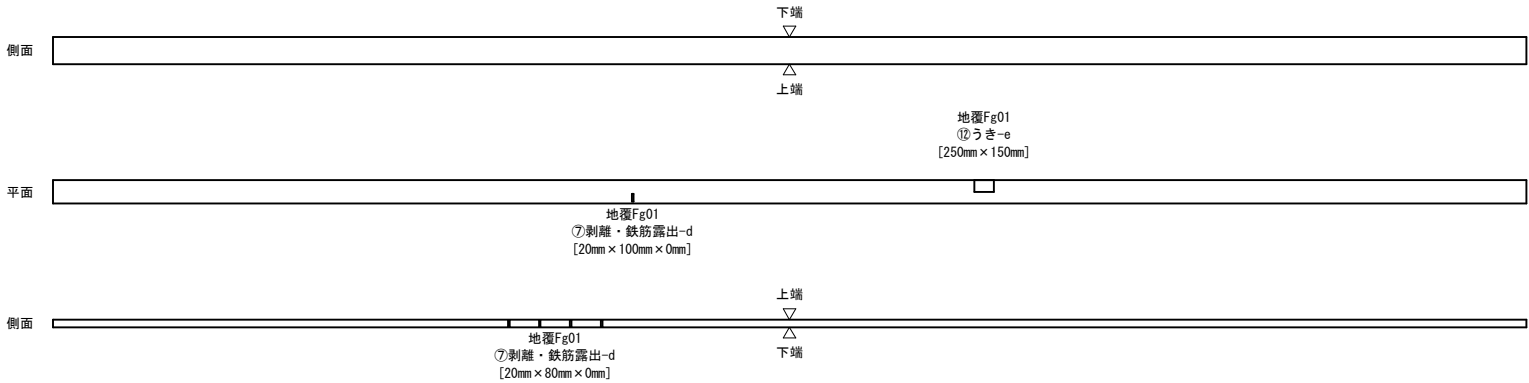
損傷図（その2）

第2径間

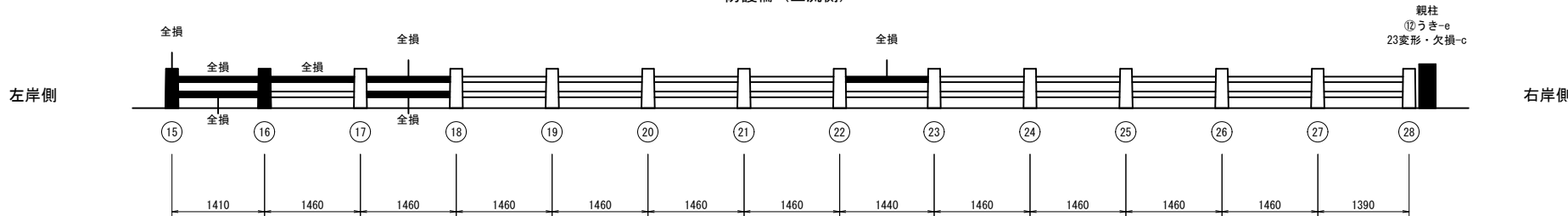
S=1:50



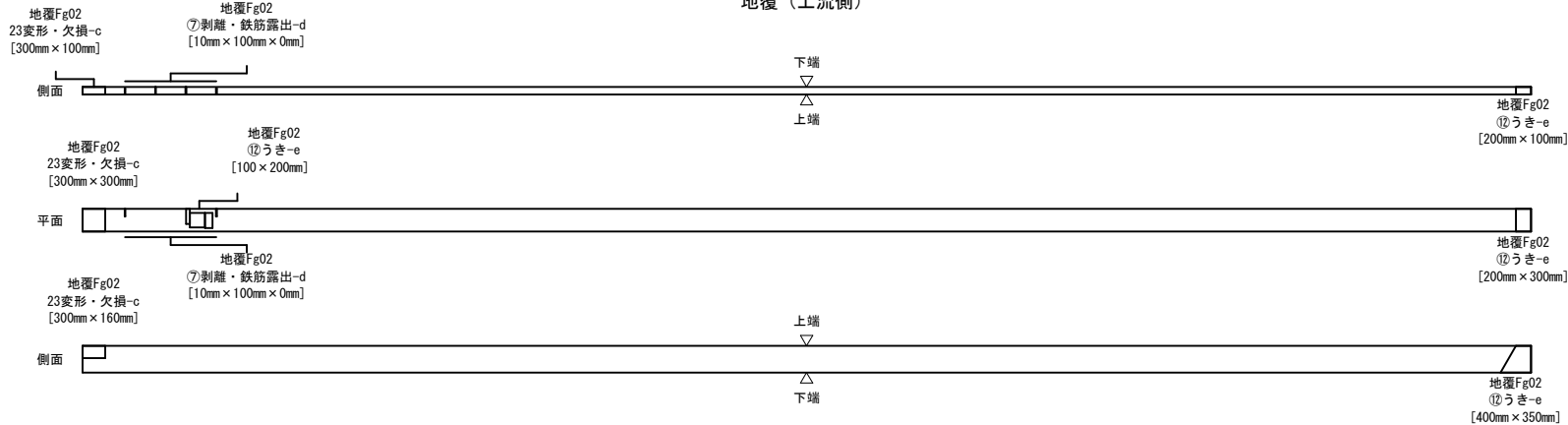
地覆（下流側）



防護柵（上流側）



地覆（上流側）

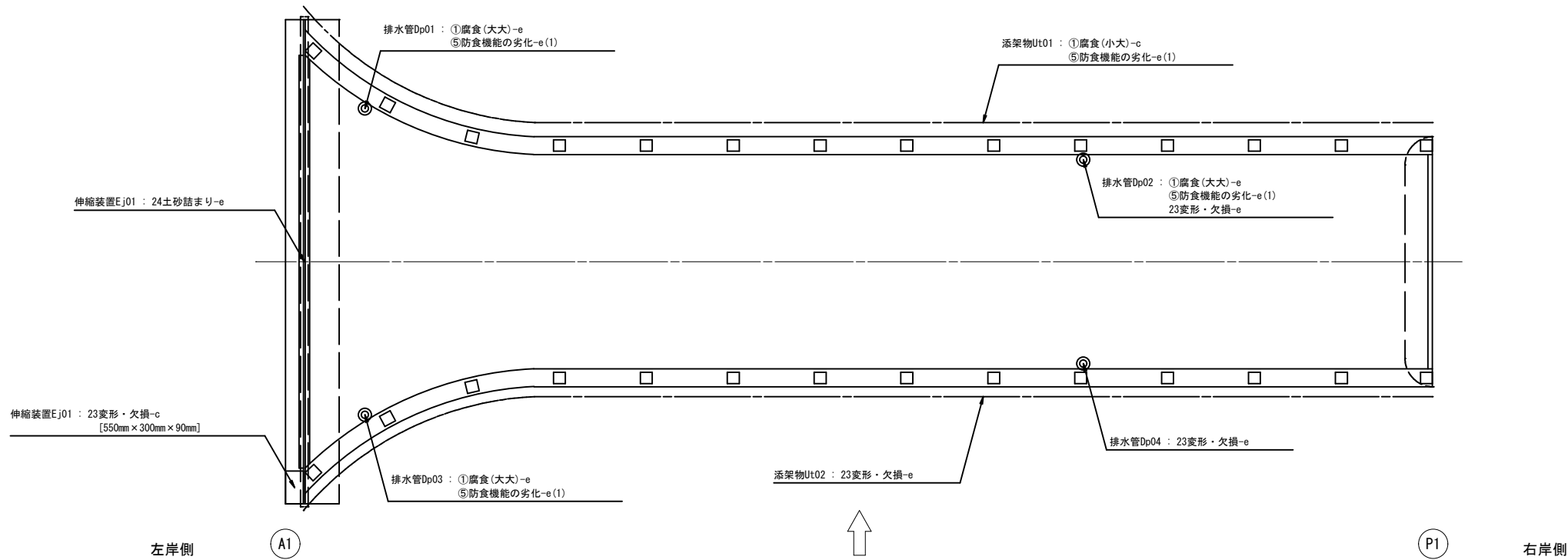


認可・実施	当初	第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号	
<del>河川名</del> <del>路線名</del> <del>地区名</del>	市道大見いこいの広場線	
工事名	大見橋災害復旧工事	
地名	長浜市木之本町大見	
図面名	損傷図（その2） 大見橋	
縮尺	S=1:50	
図面番号	15 枚ノ内 3	
長浜市		

損傷図（その3）

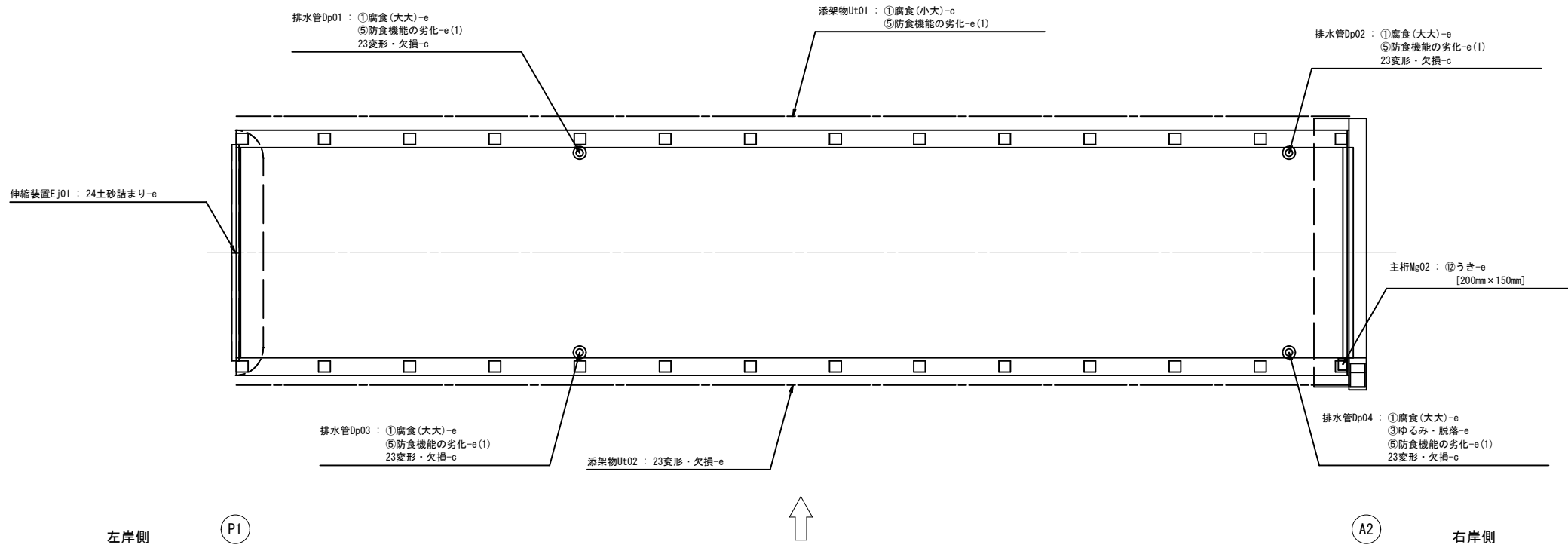
第1径間

S=1:50



第2径間

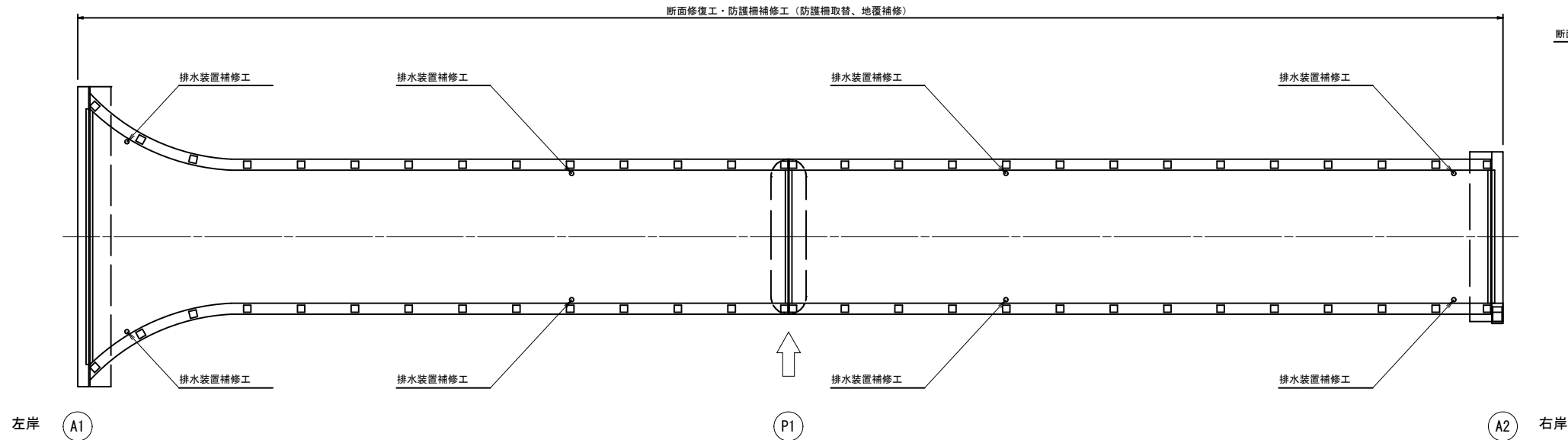
S=1:50



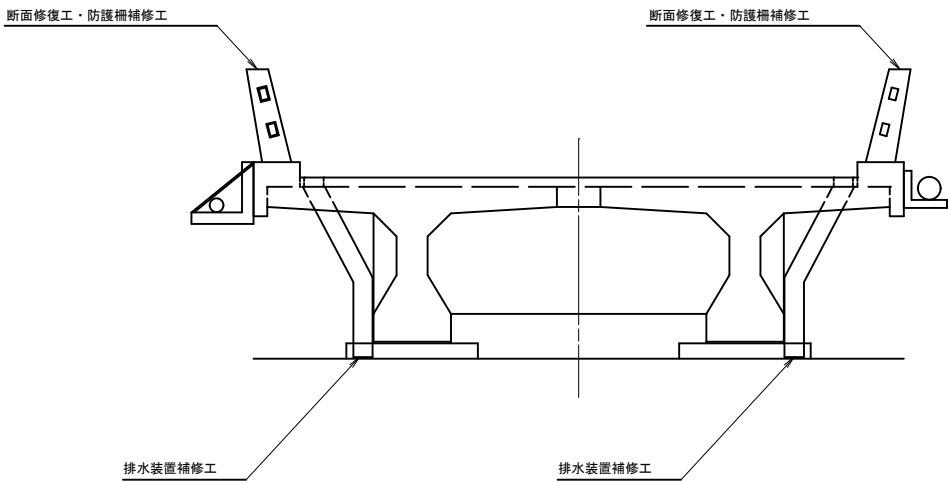
認可・実施	④初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工事名	大見橋災害復旧工事
地名	長浜市木之本町大見
図面名	損傷図（その3） 大見橋
縮尺	S=1:50
図面番号	15 枚ノ内 4
長浜市	

補修一般図  
図 示

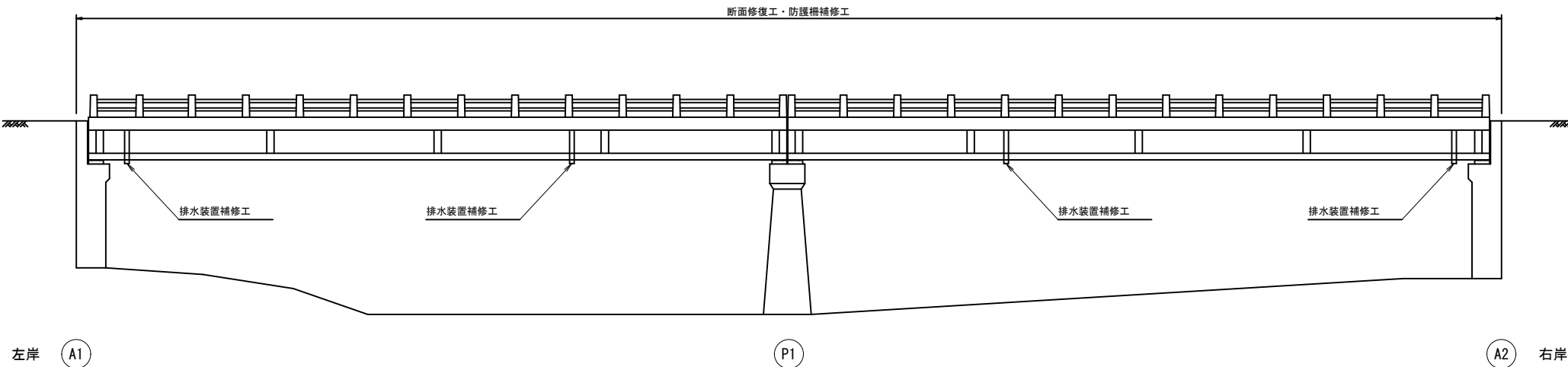
平面図  
S=1:80



断面図  
S=1:25



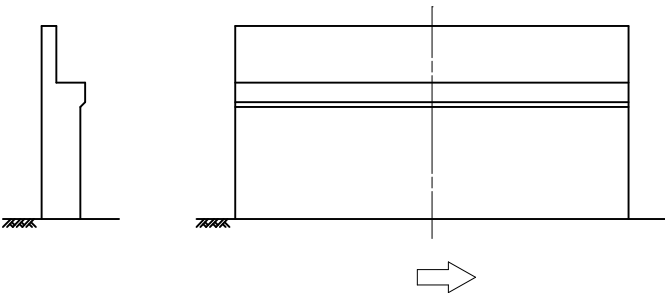
側面図  
S=1:80



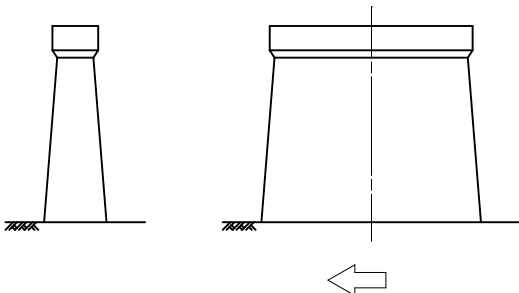
橋梁補修数量表

名称	規格	単位	数 量	備 考
断面修復工		式	1	
防護柵補修工（防護柵取替）		式	1	
橋梁地覆補修工		式	1	
既設地覆撤去		式	1	
地覆復旧		式	1	
排水装置補修工		式	1	
排水装置設置		式	1	
排水装置撤去		式	1	
運搬処理工		式	1	
足場工		式	1	

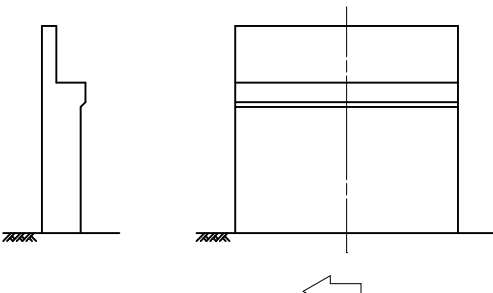
A1橋台  
S=1:80



P1橋脚  
S=1:80



A2橋台  
S=1:80



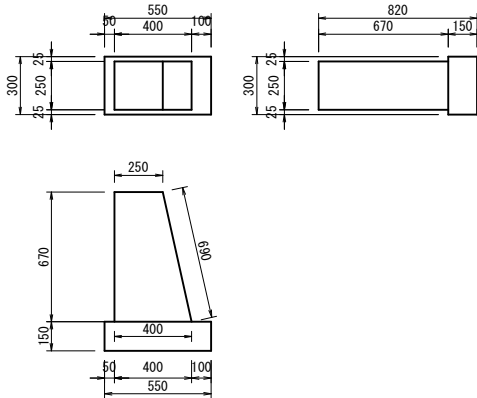
認可・実施	（当初） 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工 事 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	補修一般図 大見橋
縮 尺	図 示
図面番号	15 枚ノ内 5
長浜市	

補修図（その１）

図 示  
(防護柵補修工（防護柵取替、地覆補修）、断面補修工）

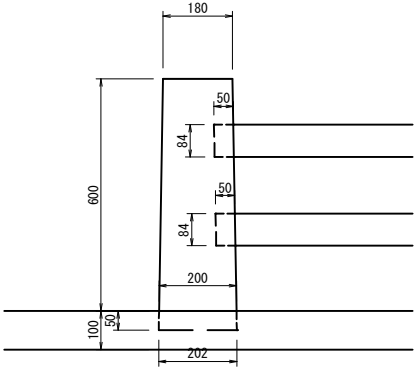
親柱詳細図

S=1:20



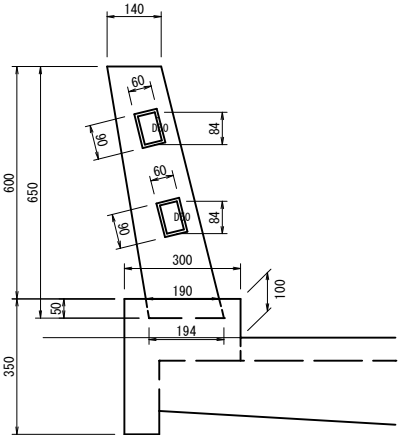
側面図（防護柵）

S=1:10



断面図（防護柵）

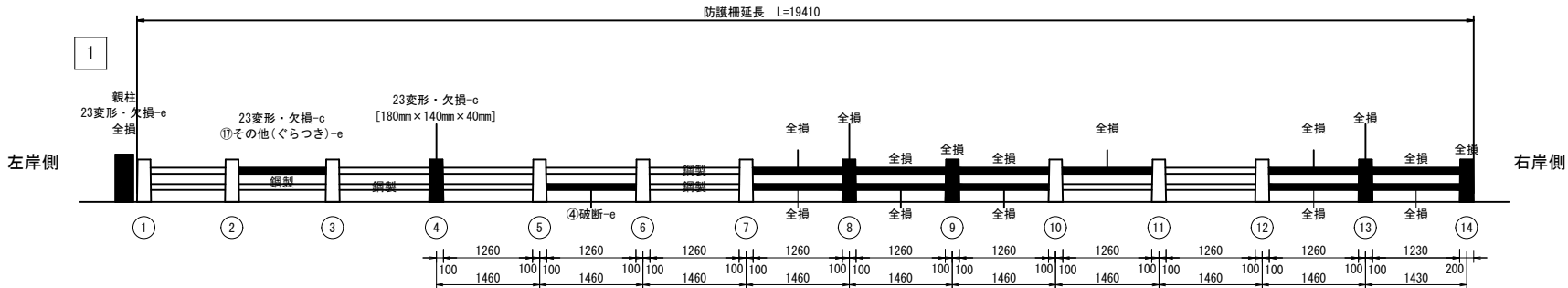
S=1:10



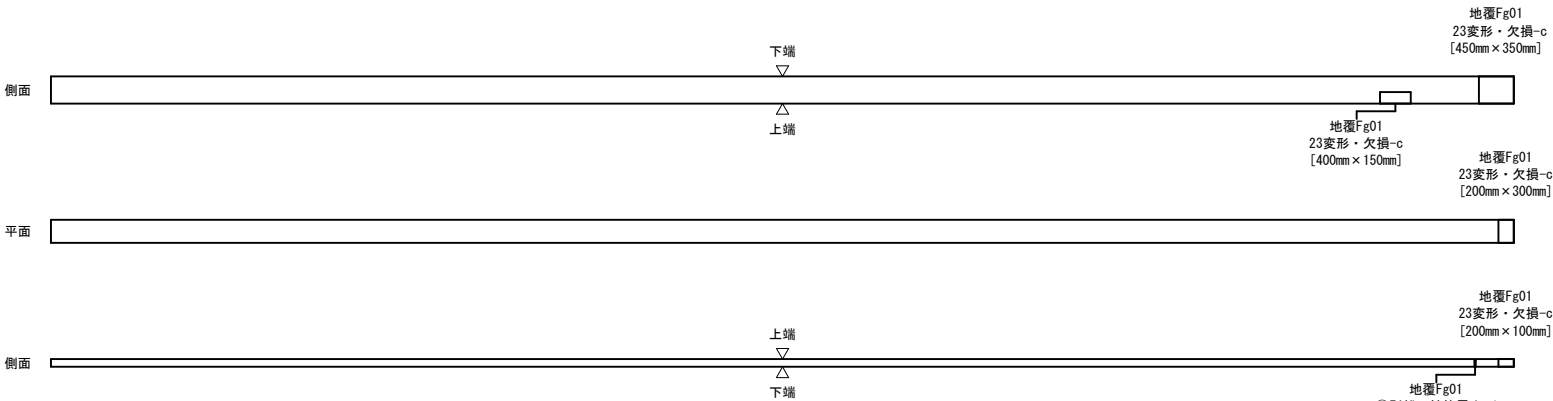
第1径間

S=1:50

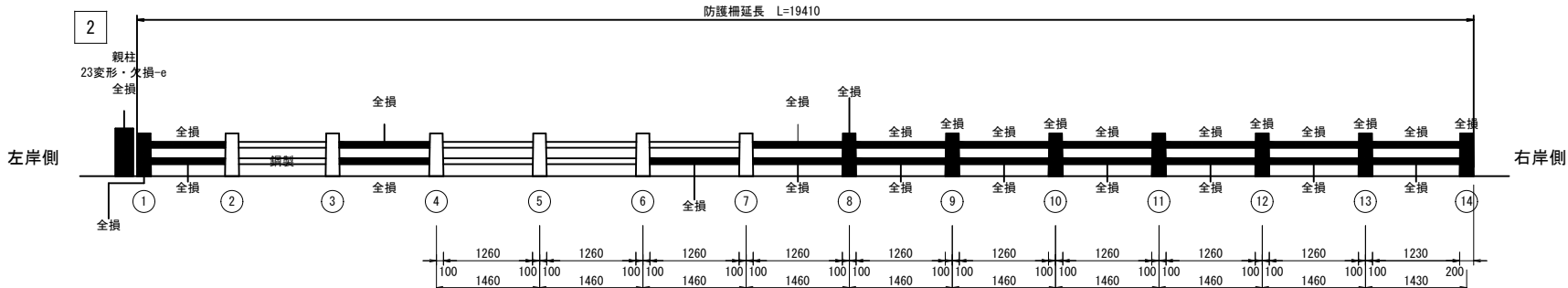
防護柵（下流側）



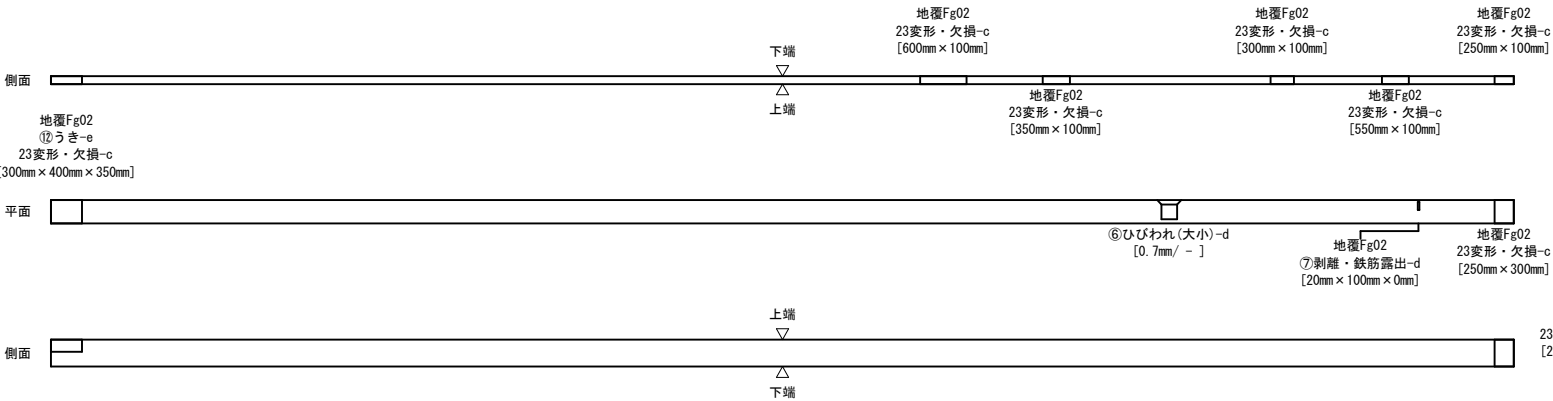
地覆（下流側）



防護柵（上流側）



地覆（上流側）



防護柵補修工数量表（第1径間：防護柵取替）

位 置	f 延長(m)	備 考
上流側(全長)	19.41	
本工事	19.41	
附帯工事	0.00	
下流側(全長)	19.41	
本工事	19.41	
附帯工事	0.00	
上下流（合計）	38.82	第1径間合計
本工事	38.82	〃
附帯工事	0.00	〃

防護柵補修工数量表（全体：防護柵取替）

位 置	延長(m)	合計(m)	備 考
第1径間+第2径間	38.82+38.08	76.90	
本工事	38.82+ 7.20	46.02	
附帯工事	0.00+30.88	30.88	

橋梁地覆補修工数量表（第1径間：地覆復旧）

位 置	寸法(m)	体積(m3)	備 考
上流側(全長)	0.25×0.30×19.41	1.46	
本工事	0.25×0.30×19.41	1.46	
附帯工事	0.25×0.30× 0.00	0.00	
下流側(全長)	0.25×0.30×19.41	1.46	
本工事	0.25×0.30×19.41	1.46	
附帯工事	0.25×0.30× 0.00	0.00	
上下流（合計）	1.46+1.46	2.92	第1径間合計
本工事	1.46+1.46	2.92	〃
附帯工事	0.00+0.00	0.00	〃

橋梁地覆補修工数量表（全体：地覆復旧）

位 置	体積(m3)	合計(m3)	備 考
第1径間+第2径間	2.92+2.86	5.78	
本工事	2.92+0.55	3.47	
附帯工事	0.00+2.31	2.31	

断面修復工数量表（親柱）

位 置	寸 法 (m)	箇所	体 積 (m3)	備 考
1	$(0.40+0.25) \times 0.67/2 \times 0.25$ $+0.55 \times 0.15 \times 0.30$	1	0.079	親柱（本体部+基礎部） （本工事）
2	$(0.40+0.25) \times 0.67/2 \times 0.25$ $+0.55 \times 0.15 \times 0.30$	1	0.079	〃
合 計			0.158	

型枠工数量表（親柱）

位 置	寸 法 (m)	箇所	面 積 (m2)	備 考
1	$((0.40+0.25) \times 0.67/2 \times 2 +$ $+0.25 \times 0.67+0.25 \times 0.69)$	1	0.776	（本工事）
2	$((0.40+0.25) \times 0.67/2 \times 2 +$ $+0.25 \times 0.67+0.25 \times 0.69)$	1	0.776	〃
合 計			1.552	

認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工 事 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	補修図（その１） 大見橋
縮 尺	S=1:50
図面番号	15 枚ノ内 6
長浜市	

位 置	寸法 (m)	面積 (m2)	備 考
下流側 (全長)	$(0.25+0.25) \times 19.41$ + $(0.30 \times 0.10) \times 2$	9.77	
本工事	$(0.25+0.25) \times 19.41$ + $(0.30 \times 0.10) \times 1$	9.77	
附帯工事	$(0.25+0.25) \times 0.00$ + $(0.30 \times 0.10) \times 0$	0.00	
上流側 (全長)	$(0.25+0.25) \times 19.41$ + $(0.30 \times 0.10) \times 2$	9.77	
本工事	$(0.25+0.25) \times 19.41$ + $(0.30 \times 0.10) \times 1$	9.77	
附帯工事	$(0.25+0.25) \times 0.00$ + $(0.30 \times 0.10) \times 0$	0.00	
上下流 (合計)	9.77+9.77	19.54	第1径間合計
本工事	9.77+9.77	19.54	〃
附帯工事	0.00+0.00	0.00	〃

位 置	寸法 (m)	面積 (m2)	備 考
下流側 (全長)	$(0.25+0.25) \times 19.04$ + $(0.30 \times 0.10) \times 2$	9.58	
本工事	$(0.25+0.25) \times 2.87$ + $(0.30 \times 0.10) \times 1$	1.47	
附帯工事	$(0.25+0.25) \times 16.17$ + $(0.30 \times 0.10) \times 1$	8.11	
上流側 (全長)	$(0.25+0.25) \times 19.04$ + $(0.30 \times 0.10) \times 2$	9.58	
本工事	$(0.25+0.25) \times 4.33$ + $(0.30 \times 0.10) \times 1$	2.20	
附帯工事	$(0.25+0.25) \times 14.71$	7.38	
上下流 (合計)	9.58+9.58	19.16	第2区間合計
本工事	2.20+1.47	3.67	〃
附帯工事	7.38+8.11	15.49	〃

位 置	面積(m2)	合計(m2)	備 考
第1区間+第2区間	19.54+19.16	38.70	
本工事	19.54+ 3.67	23.21	
附帯工事	0.00+15.49	15.49	

[illegible]

地覆Fg02  
23変形・欠損-c  
[300mm×100mm]

地覆Fg02  
㊦剥離・鉄筋露出-d  
[10mm×100mm×0mm]

側面

地覆Fg02  
23変形・欠損-c  
[300mm×300mm]

地覆Fg02  
㊦うき-e  
[100×200mm]

平面

地覆Fg02  
23変形・欠損-c  
[300mm×160mm]

地覆Fg02  
㊦剥離・鉄筋露出-d  
[10mm×100mm×0mm]

側面

地覆Fg02  
㊦うき-e  
[200mm×100mm]

地覆Fg02  
㊦うき-e  
[200mm×300mm]

上端

下端

地覆Fg02  
㊦うき-e  
[400mm×350mm]

上端

下端

位 置	延長 (m)	備 考
下流側 (全長)	19.04	
本工事	2.87	
附帯工事	16.17	
上流側 (全長)	19.04	
本工事	4.33	
附帯工事	14.71	
上下流 (合計)	38.08	第2区間合計
本工事	7.20	〃
附帯工事	30.88	〃

位 置	延長 (m)	合計 (m)	備 考
第1徑間+第2徑間	38.82+38.08	76.90	
本工事	38.82+ 7.20	46.02	
附帯工事	0.00+30.88	30.88	

位 置	寸法 (m)	体積 (m3)	備 考
下流側 (全長)	0.25×0.30×19.04	1.43	
本工事	0.25×0.30× 2.87	0.22	
附帯工事	0.25×0.30×16.17	1.21	
上流側 (全長)	0.25×0.30×19.04	1.43	
本工事	0.25×0.30× 4.33	0.33	
附帯工事	0.25×0.30×14.71	1.10	
上下流 (合計)	1.43+1.43	2.86	第2区間合計
本工事	0.33+0.22	0.55	〃
附帯工事	1.10+1.21	2.31	〃

位 置	体積(m3)	合計(m3)	備 考
第1徑間・第2徑間	2.92÷2.86	5.78	
本工事	2.92÷0.55	3.47	
附帯工事	0.00÷2.31	2.31	

位 置	寸 法 (m)	箇 所	体 積 (m <sup>3</sup> )	備 考
1	(0.40+0.25) × 0.67/2 × 0.25	1	0.054	親柱（本体部のみ） （附帯工事）
合 計			0.054	

位 置	寸 法 (m)	箇 所	面 積 (m <sup>2</sup> )	備 考
1	$((0.40+0.25) \times 0.67/2 \times 2 + 0.25 \times 0.67 + 0.25 \times 0.69)$	1	0.776	(附帯工事)
合 計			0.776	

認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
<del>河川名</del> <del>路線名</del> <del>地区名</del>	市道大見いこの広場線
工 事 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	補修図（その2） 大見橋
縮 尺	図 示
図面番号	15 枚/内 7
長浜市	





(橋梁地覆補修工：既設地覆撤去)

**S=1 : 50**

防護柵延長 L=19040



1



平面

側面

防護柵延長 L=19040



2



平面

側面

位 置	延長 (m)	備 考
下流側 (全長)	19.04	
本工事	2.87	
附帯工事	16.17	
上流側 (全長)	19.04	
本工事	4.33	
附帯工事	14.71	
上下流 (合計)	38.08	第2区間合計
本工事	7.20	〃
附帯工事	30.88	〃

位 置	延長 (m)	合計 (m)	備 考
第1徑間+第2徑間	38.82+38.08	76.90	
本工事	38.82+ 7.20	46.02	
附帯工事	0.00+30.88	30.88	

位 置	寸法 (m)	体積 (m3)	備 考
下流側 (全長)	0.10×0.30×19.04	0.57	地覆部
〃	0.02×13 (箇所)	0.26	柱部
本工事	0.10×0.30× 2.87	0.09	地覆部
〃	0.02×1 (箇所)	0.02	柱部
附帯工事	0.10×0.30×16.17	0.48	地覆部
〃	0.02×12 (箇所)	0.24	柱部
上流側 (全長)	0.10×0.30×19.04	0.57	地覆部
〃	0.02×12 (箇所)	0.24	柱部
本工事	0.10×0.30× 4.33	0.13	地覆部
〃	0.02× 1 (箇所)	0.02	柱部
附帯工事	0.10×0.30×14.71	0.44	地覆部
〃	0.02×11 (箇所)	0.22	柱部
上下流 (合計)	0.57+0.24+0.57+0.26	1.64	第2徑間合計
本工事	0.13+0.02+0.09+0.02	0.26	〃
附帯工事	0.44+0.22+0.48+0.24	1.38	〃

位 置	体積 (m3)	合計 (m3)	備 考
第1窪間+第2窪間	1.46+1.64	3.10	
本工事	1.46+0.26	1.72	
附帯工事	0.00+1.38	1.38	

認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
<del>河川名</del> <del>路線名</del> <del>地区名</del>	市道大見いこの広場線
工事名	大見橋災害復旧工事
地名	長浜市木之本町大見
図面名	補修図（その4） 大見橋
縮尺	S=1:50
図面番号	15 枚ノ内 9
長浜市	

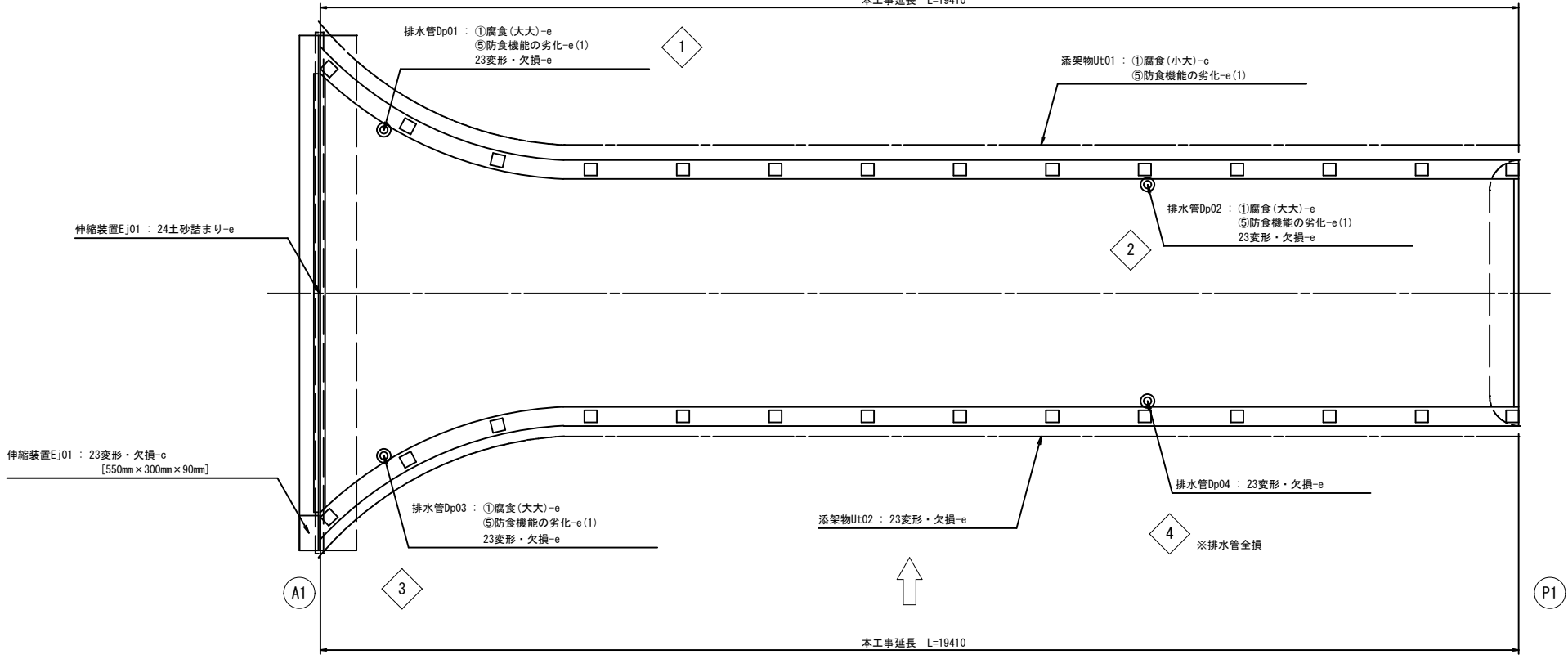
補修図（その5）

（断面修復工、排水装置補修工）

第1径間

S=1:50

本工事延長 L=19410



断面修復工数量表（主桁）

位 置	寸 法 (m)	箇所	体 積 (m3)	備 考
1	0.20×0.15×0.05	1	0.001500	主桁 (附帯工事)
合 計			0.001500	

排水装置撤去工数量表

位 置	延長 (m)	箇所	備 考
1	1.05	1	
2	1.05	1	
3	1.05	1	
4	-	-	
5	1.05	1	
6	1.05	1	
7	1.05	1	
8	1.05	1	
合 計	7.35	7	

排水装置撤去工数量表（本工事）

位 置	延長 (m)	箇所	備 考
1	1.05	1	
2	1.05	1	
3	1.05	1	
4	-	-	
合 計	3.15	3	

排水装置撤去工数量表（附帯工事）

位 置	延長 (m)	箇所	備 考
5	1.05	1	
6	1.05	1	
7	1.05	1	
8	1.05	1	
合 計	4.20	4	

排水装置補修工数量表

位 置	延長 (m)	箇所	備 考
1	1.05	1	
2	1.05	1	
3	1.05	1	
4	1.05	1	
5	1.05	1	
6	1.05	1	
7	1.05	1	
8	1.05	1	
合 計	8.40	8	

排水装置補修工数量表（本工事）

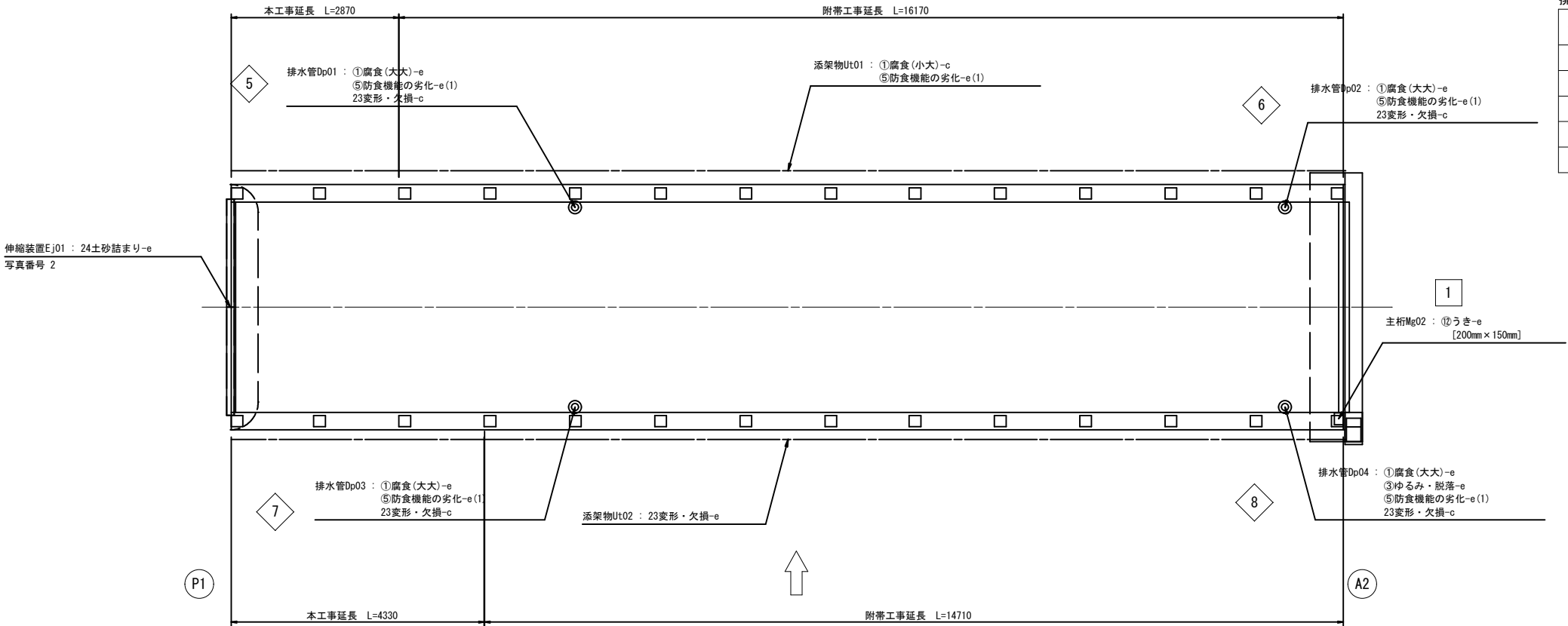
位 置	延長 (m)	箇所	備 考
1	1.05	1	
2	1.05	1	
3	1.05	1	
4	1.05	1	
合 計	4.20	4	

排水装置補修工数量表（附帯工事）

位 置	延長 (m)	箇所	備 考
5	1.05	1	
6	1.05	1	
7	1.05	1	
8	1.05	1	
合 計	4.20	4	

第2径間

S=1:50



注記1：想定平均補修厚をt=50mmとし数量を算出。

認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工 事 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	補修図（その5） 大見橋
縮 尺	S=1:50
図面番号	15 枚ノ内 10
長浜市	

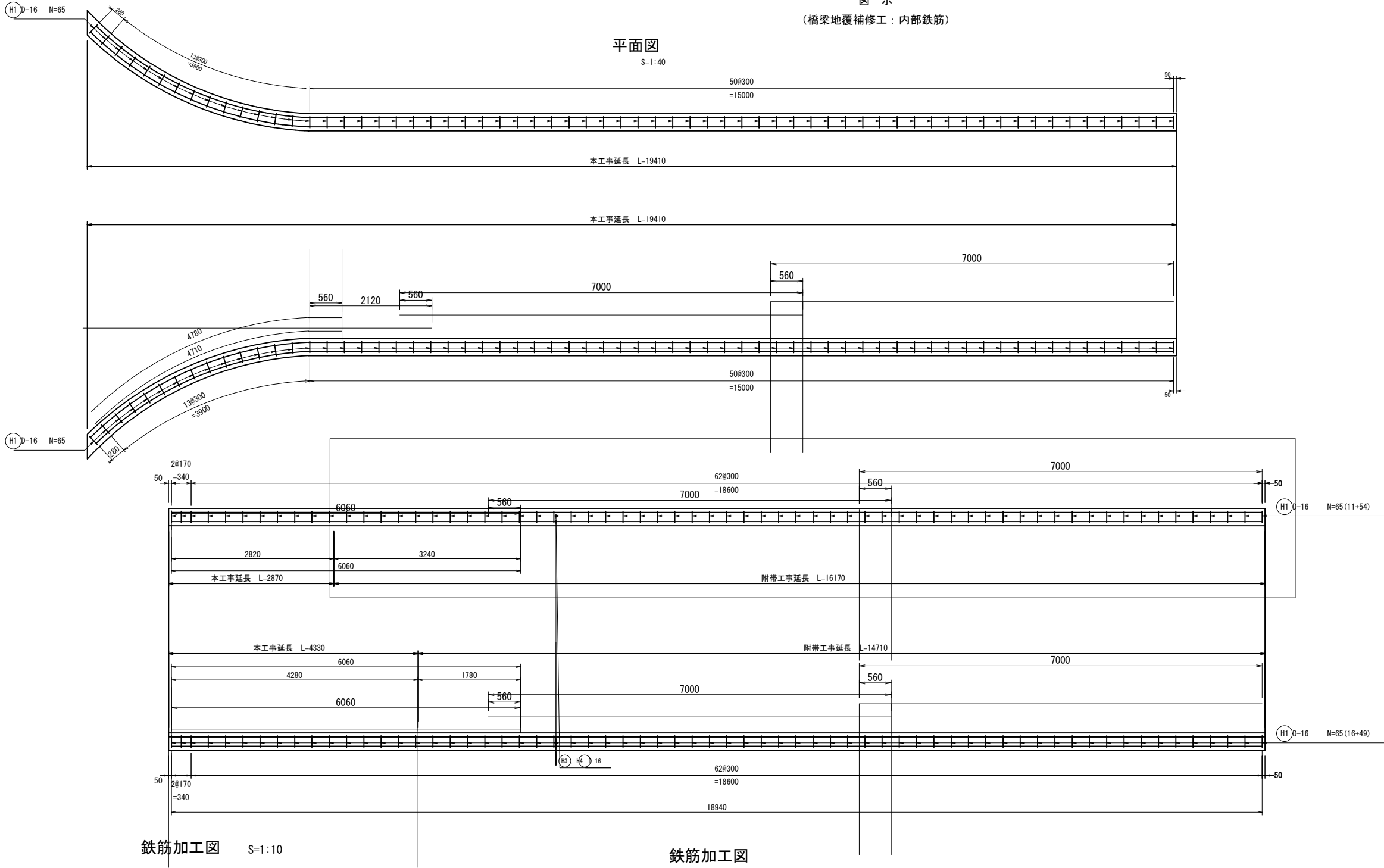


補修図（その7）

図 示  
(橋梁地覆補修工：内部鉄筋)

平面図

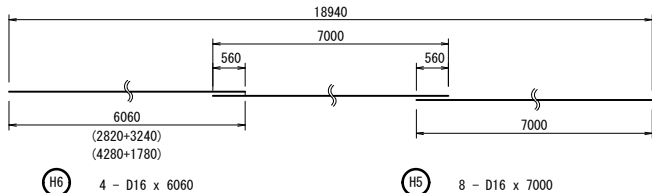
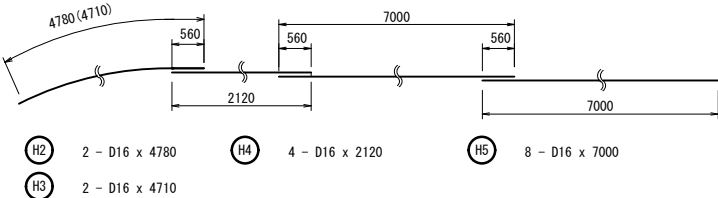
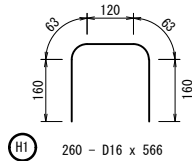
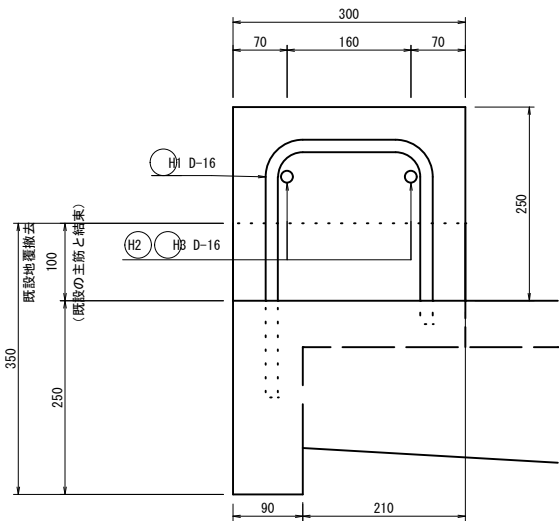
S=1:40



鉄筋加工図

S=1:10

鉄筋加工図



特記仕様

注記：本図は製作時、現場検測を行い確認をすること。

鉄筋表（全体）

記号	径	長 さ	本数	単位重量	1本当り重量	重 量	摘 要
H1	D16	566	260	1.56	0.88	229	┐
H2	D16	4780	2	1.56	7.46	15	┐
H3	D16	4710	2	1.56	7.35	15	┐
H4	D16	2120	4	1.56	3.31	13	┐
H5	D16	7000	16	1.56	10.92	174	┐
H6	D16	6060	4	1.56	9.45	38	┐
484 kg							
(SD345)							
D16 = 484 kg							

鉄筋表（本工事）

記号	径	長 さ	本数	単位重量	1本当り重量	重 量	摘 要
H1	D16	566	157	1.56	0.88	138	┐
H2	D16	4780	2	1.56	7.46	15	┐
H3	D16	4710	2	1.56	7.35	15	┐
H4	D16	2120	4	1.56	3.31	13	┐
H5	D16	7000	8	1.56	10.92	87	┐
H6	D16	(2820)	2	1.56	4.40	9	┐
H6	D16	(4280)	2	1.56	6.68	13	┐
290 kg							
(SD345)							
D16 = 290 kg							

鉄筋表（附帯工事）

記号	径	長 さ	本数	単位重量	1本当り重量	重 量	摘 要
H1	D16	566	103	1.56	0.88	91	┐
H2	D16	4780	-	1.56	7.46	-	┐
H3	D16	4710	-	1.56	7.35	-	┐
H4	D16	2120	-	1.56	3.31	-	┐
H5	D16	7000	8	1.56	10.92	87	┐
H6	D16	(3240)	2	1.56	2.78	10	┐
H6	D16	(1780)	2	1.56	2.78	6	┐
194 kg							
(SD345)							
D16 = 194 kg							

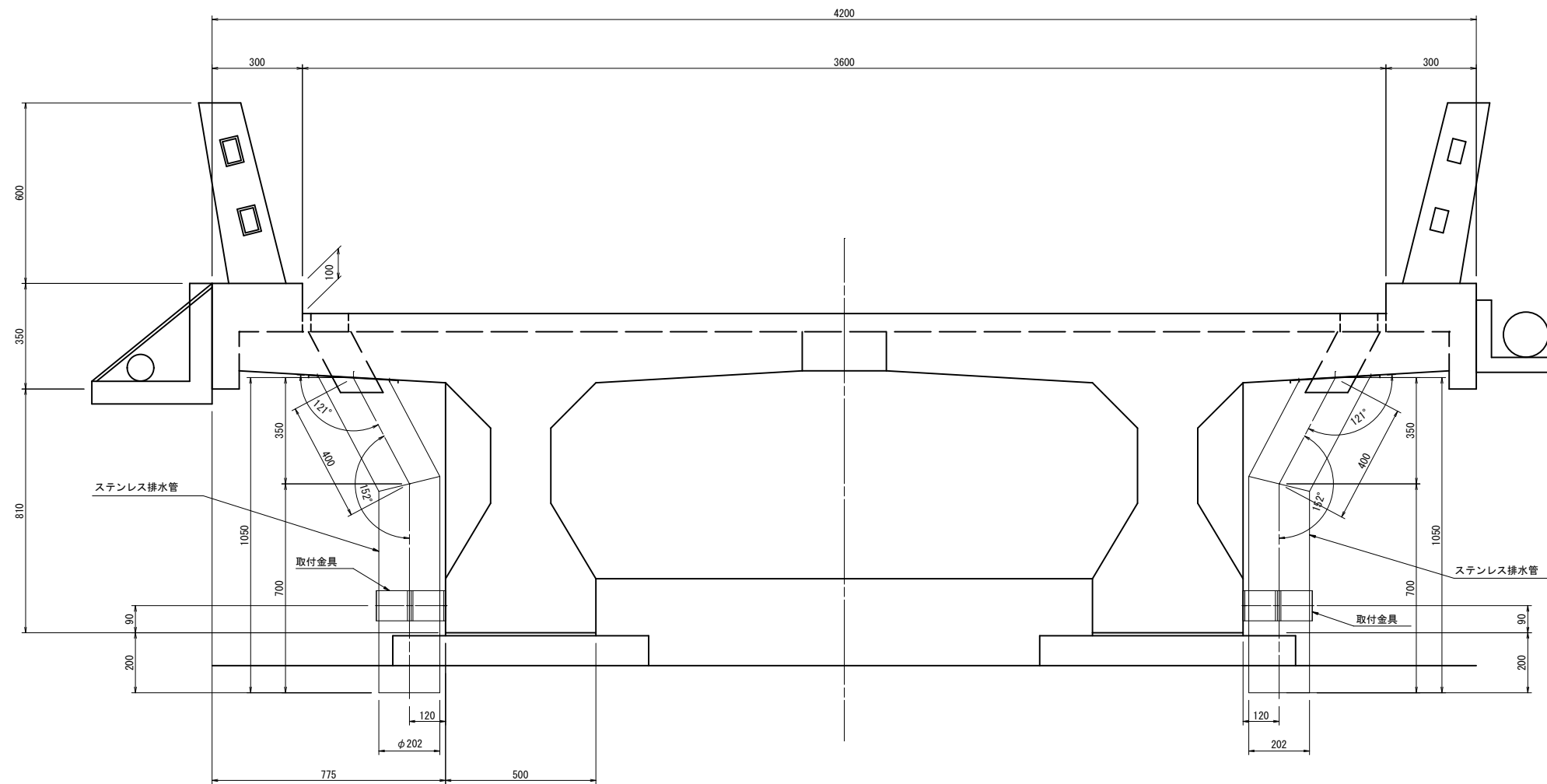
認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工 事 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	補修図（その7） 大見橋
縮 尺	図 示
図面番号	15 枚/内 12
長浜市	

## 補修図（その８）

## 排水装置補修工

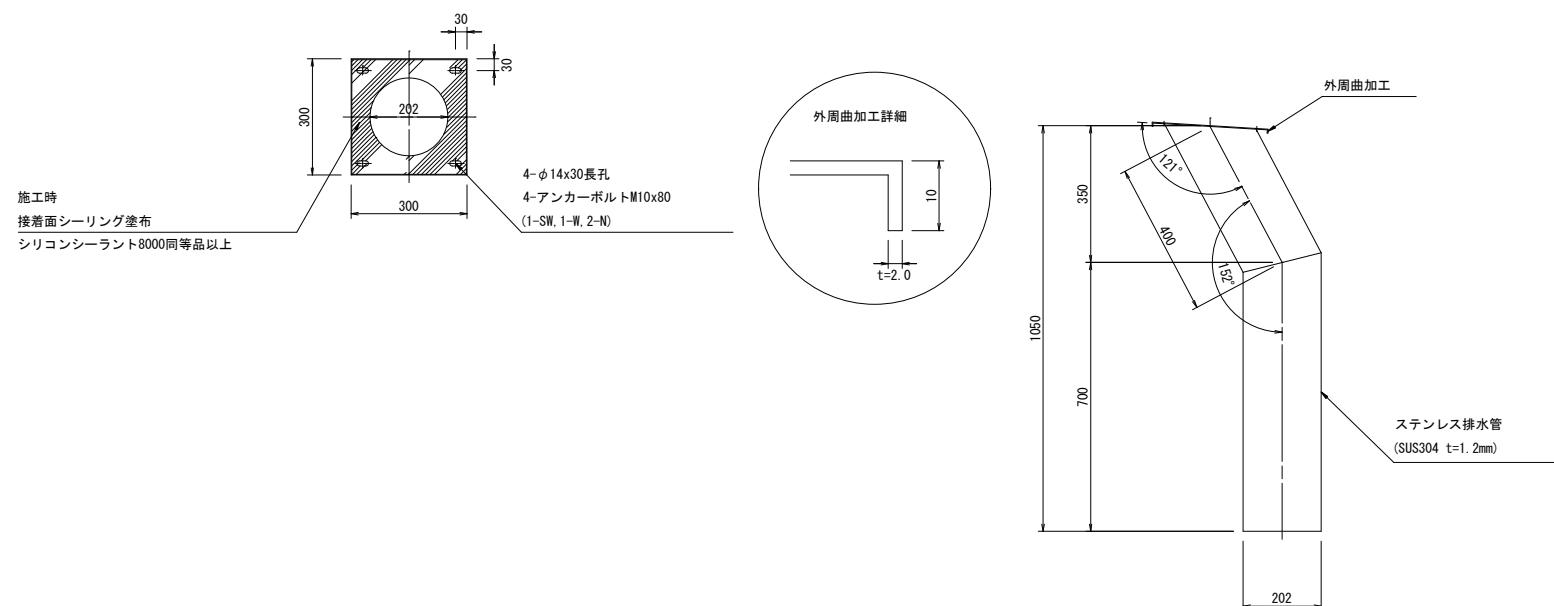
S=1:50

断面図



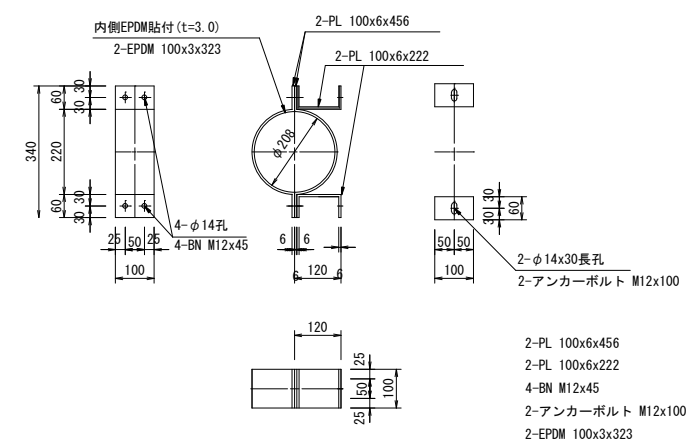
天板プレート一体型排水装置

設置数 N=8



取付金具詳細図

設置数 N=8



注記1：特記なき材質はすべてSUS304とする。

注記2：排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。

注記3：天板プレート一体型排水装置は、NETIS No. CB-190003-Aに準ずる。

注記4: t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。

注記5：現地調査にて寸法確定後製作する。

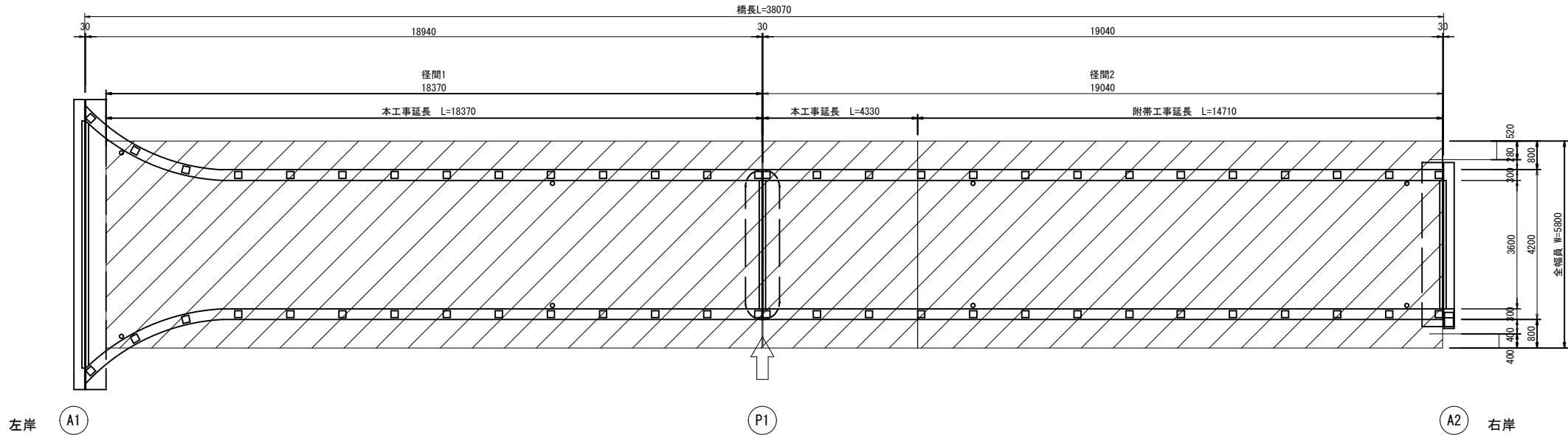
認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
<del>河川名称</del> 路線名 <del>地区名</del>	市道大見こいの広場線
工事名	大見橋災害復旧工事
地名	長浜市木之本町大見
図面名	補修図（その8） 大見橋
縮尺	S=1:50
図面番号	15 枚ノ内 13
長浜市	

補修図（その9）

平面図

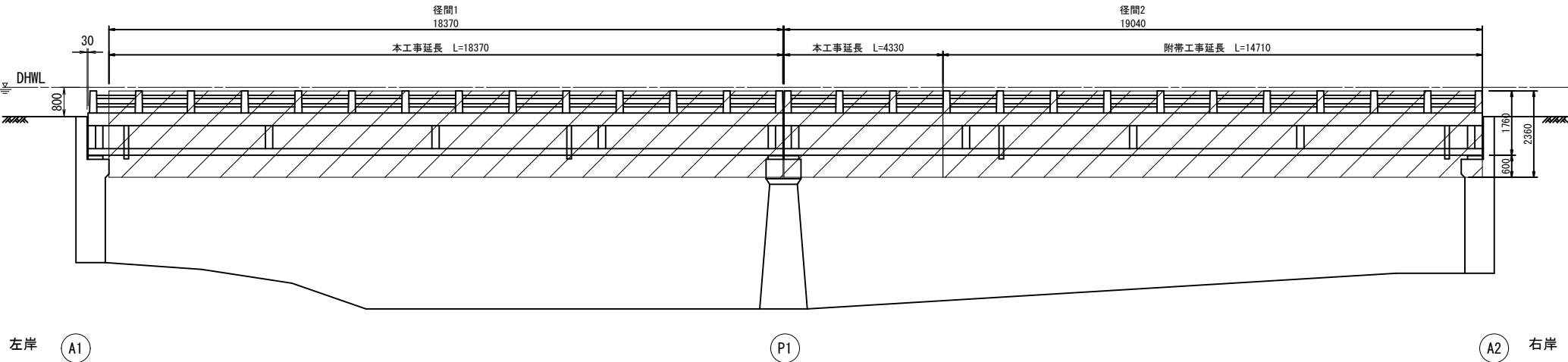
S=1:80

図 示  
参考図：足場工



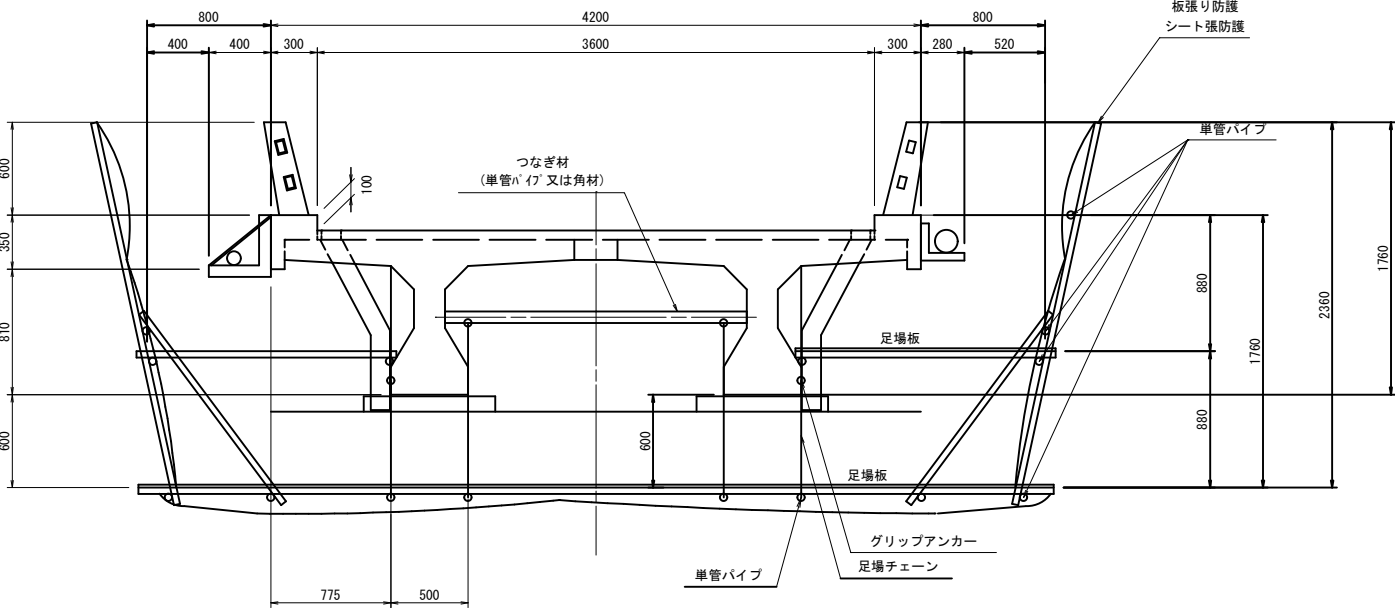
側面図

S=1:80



断面図

S=1:25



足場工数量表（吊足場）

位 置	寸法(m)	面積 (m2)	備考
第1径間(全長)	5.8×18.37	106.55	
本工事	5.8×18.37	106.55	
附帯工事	5.8× 0.00	0.00	
第2径間(全長)	5.8×19.04	110.43	
本工事	5.8× 4.33	25.11	
附帯工事	5.8×14.71	85.32	
合計	106.55+110.43	216.98	
本工事	106.55+ 25.11	131.66	
附帯工事	0.00+ 85.32	85.32	

注記1: 吊足場数量は「橋梁架設工事の積算」より

A=W×Lにて計上している。

W: 全幅員(地覆外縁間距離)(m)

L: 橋長または必要長

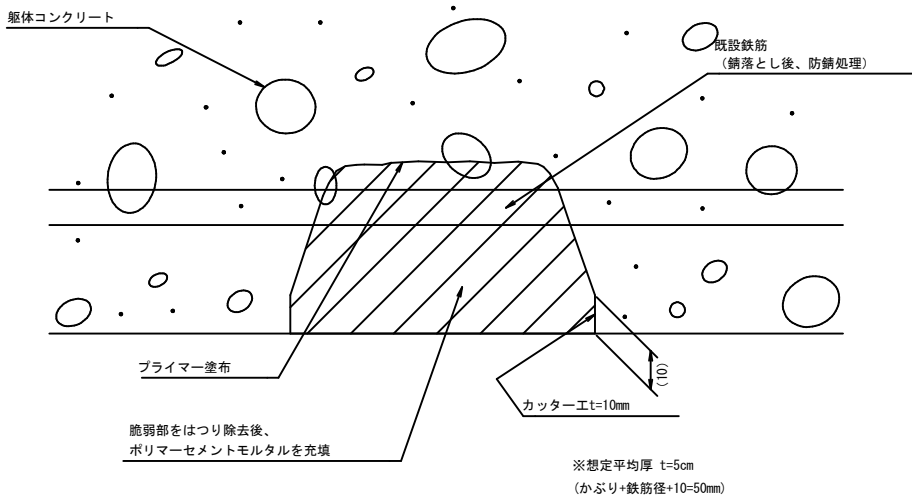
注記2: 上下流側の管の移設が不可能なため干渉しないように足場を設置すること。

注記3: 足場の設置前に事前計測を行い、アンカー設置箇所のコンクリート強度等を確認すること。

認可・実施	（当初） 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工 事 名	大見橋災害復旧工事
地 名	長浜市木之本町大見
図 面 名	補修図（その9） 大見橋
縮 尺	図 示
図面番号	15 枚ノ内 14
長浜市	

補修図（共通仕様詳細図）

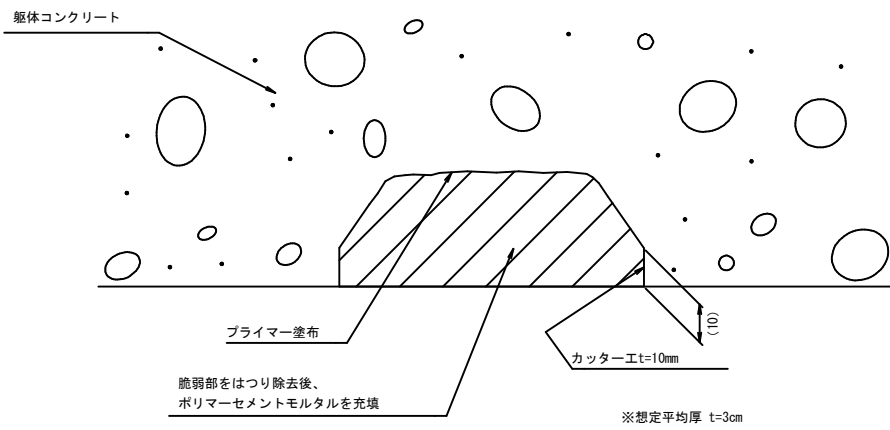
左官工法（鉄筋ケレン、防錆処理含む）詳細図



断面補修 数量表					0.1m3当り
名 称	規 格	単 位	数 量	適 用	
充てん剤	ポリマーセメントモルタル Mt=5cm	m3	0.1	清掃、防錆剤塗布含む	
下地処理	チッピング	m2	2.0		

補修部材：主桁（ $\sigma_{ck}=24N/mm$ ）  
平均補修厚：t = 50 mm  
補修材料：ポリマーセメントモルタル（圧縮強度 24N/mm）  
注記1：はつり面の処理（例えば下地処理、チッピング等）を計画し、数量を計上する事  
注記2：損傷周辺から10cm程度拡大してはつりを行い、たたき検査後、うき等が確認される場合は、はつりとたたき検査を繰り返し、脆弱部を残さないように補修する。  
注記3：かぶり表層部の鋼材（金属スペーサーやセバレータ、結束番線など）は、はつり時に撤去する。  
注記4：セバレータ等すべての撤去が困難な場合は、表面から3cm程度はつり取り、修復材で補修する。

左官工法（鉄筋ケレン、防錆処理含まない）詳細図

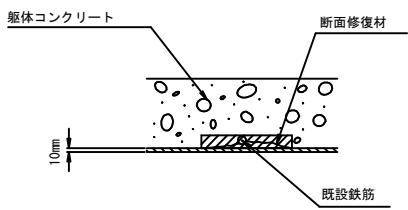
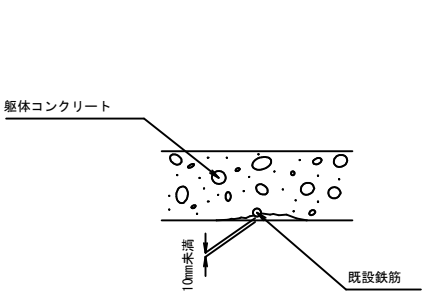


断面補修 数量表					0.1m3当り
名 称	規 格	単 位	数 量	適 用	
充てん剤	ポリマーセメントモルタル Mt=5cm	m3	0.1	清掃、防錆剤塗布含む	
下地処理	チッピング	m2	3.3		

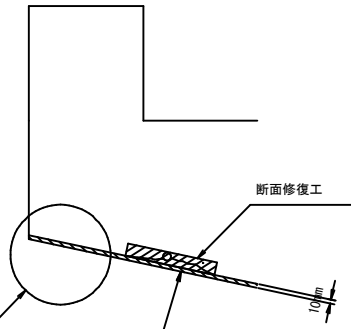
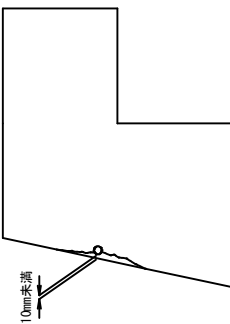
補修部材：主桁（ $\sigma_{ck}=24N/mm$ ）  
平均補修厚：t = 30 mm  
補修材料：ポリマーセメントモルタル（圧縮強度 24N/mm）  
注記1：はつり面の処理（例えば下地処理、チッピング等）を計画し、数量を計上する事  
注記2：損傷周辺から10cm程度拡大してはつりを行い、たたき検査後、うき等が確認される場合は、はつりとたたき検査を繰り返し、脆弱部を残さないように補修する。  
注記3：かぶり表層部の鋼材（金属スペーサーやセバレータ、結束番線など）は、はつり時に撤去する。  
注記4：セバレータ等すべての撤去が困難な場合は、表面から3cm程度はつり取り、修復材で補修する。

かぶり不足の対策

断面の増厚



断面の増厚



断面の増厚  
（断面修復部分は最低限増厚する。）

注記1：各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

認可・実施	当初 第 回変更
年度・番号	令和4年度 北建第44号
河川名 路線名 地区名	市道大見いこいの広場線
工事名	大見橋災害復旧工事
地名	長浜市木之本町大見
図面名	補修図（共通仕様詳細図）
縮尺	-
図面番号	15 枚ノ内 15
長浜市	